

☆登山とハイキングの
普及と向上に全力をあげよう
☆力をあわせ何としても
300名会員を回復しよう

ろうさんKAGAWA 県連盟だより

No.59-5 2025. 7. 2
香川県勤労者山岳連盟
rousankagawa@ma.pikara.ne.jp
高松市十川西町199-4
電話:087-887-5567

ちち山 1855m

善通寺山の会：村上

- 日 程 2025年 6月 15日(日)
- 天 候 曇りのち晴れ
- 場 所 愛媛県新居浜市
- 目 的 笹尾根歩きや山頂からの展望を楽しむ
- 参加者 CL：堂崎+8名
- 費 用 距離173km 高速2140円 1630/一人
(コースタイム)

事務所6:00==善通寺IC==新居浜IC==7:20
大永山トンネル7:45・8:40土山越・8:45
大阪屋敷越・9:55獅子舞の頭・11:20ちち
山の別れ・12:20ちち山頂上12:45・13:30
別れ・16:30登山口16:50==18:55事務所

梅雨に入り前日まで雨を心配したが、天気予報で確認すると曇りの予報であった。暑くなくて良いかもと思った。当日朝は、蒸し暑かったので何を着ようかと悩んだ。

登山口に予定より早めに着いて、車を降りるとヒンヤリと涼しかった。トンネルの横の、通行止めのロープを張っている道に、入ってすぐのところが登山口である。準備体操をして、入口の急な坂を上ると、沢沿いに緩やかな道が続く。ハルゼ



ミや鳥の声の聞こえる樹林帯の中を快適に歩く。道の悪いところもあるけれど、道幅も広く整備された道が多い。ブナの巨木やリョウブやモミの木、ナナカマドなど自然林が素晴らしかった。大阪屋敷越えがよくわからなく

て通り過ぎた。獅子舞の頭や獅子舞の鼻をとおり、前半は傾斜の少ない快適な登山道だったが、樹林帯を抜けて見通しの良い笹原に出たら結構しんどかった。やっと尾根に出て、分岐から距離200mのラストの厳しい登りでへっへっへに。



やっと着いた頂上ではガスも無くなり、下の町や山並みなど素晴らしい展望を楽しみ、昼食をとった。下りは天気も晴れてきて日差しが厳しい中、急な登山道を慎重に下る。途中の樹林帯やコルで吹く風が、とても気持ち良かった。下りは意外と時間がかかり、ジェラート屋さん閉店時間の16時に間に合うかなと思っていたが、登山口に着いたのは予定通りの時間となった。下りは急がず休憩を取りながら安全第一で下った。

ジェラート屋はもう閉まっている時間ではあったが、寄ってみると残っているものを売ってくれるということで、ジェラートを頂くことが出来た。山盛りのジェラートを食べて大変満足だった。大変充実した一日を過ごすことができた。

県連教育遭難対策講習会

道迷いや動けなくなった時の 助かる方法及び助ける方法

6月15日曜日、
五色台クラフトハ
ウスで開催した。
参加者は25人で、
内訳は高松労山9人、
山歩会3人、しわく



6人、善通寺5人、あけぼの2人でした。

9時半から12時は、座学で救助要請の判断、地図読みの基本、非常用装備、ビバーク法、搬送法について学んだ。

昼食後、5人ずつ5班にわかれて、クラフトハウス周辺の遊歩道を使って、現在地の確認をしながら移動した。途中でツエルトを各班それぞれの張り方で立てた。お互いに張り方の参考になった。ツエルトを持っているが、実際に広げたことのない人もいて、自分の物がどんな大きさでどんな構造になっているか知る良い機会となった。



階段があるところで、トレッキングポールを使った方法でザック搬送を行った。人を背負うといかに重たく歩きにくい体験できた。前後は、ロープで介助した。

国民休暇村の駐車場のところでは、現在地が分からないと仮定して、遠方の山2点と地形図を利用して、現在地を確定する方法を学んだ。

実技を終え、各自反省・意見を述べた後解散した。去年の講習会の改善点を踏まえ、少人数の班体制にして行動し、ポイントの講習の時は集まって、講義を聞いたうえで、班ごとに実践したので混乱は少なかった。広い範囲の基礎技術だったが、装備の使い方の必要性が理解されたのではないだろうか。

講習を続けて参加したら、内容が深まっていけるような講習内容を工夫していきたいと考えています。次の講習（9月7日、9月28日、3月7・8日の講習にぜひ参加してください。

記：加藤 高志

ご苦労さんでした！ クリーンハイク

第52回 各会一斉清掃登山まとめ

2025年6月

香川県勤労者山岳連盟 自然保護委員会

実施日	参加者数			可燃物	不燃物	粗大ゴミ	合計	備 考
	山 名	大	小	合 計	2kg/袋	2kg/袋	kg	
	会 名	人	人	計	kg	kg	kg	
6月1日	女体山				24kg (ベント プラを含む)	16kg		粗大ゴミ:コンクリート ブロック、ハチの巣箱、ゴミ 箱
	さぬき山歩会	7		7			40kg	
	さぬき市(ごみ袋・処分)							
6月1日	五色の峰							粗大ゴミは確認したが 未収集
	大滝山							
	高松勤労者山の会	9		9	6kg	6kg	12kg	
6月1日	高松ハイキングクラブ							大滝山登山道整備: 展望広場、栗の滝、 防火帯の草刈りと落 ち葉掻き等
	大滝山登山道整備							
	善通寺山の会	17	0	17	—	—	—	
6月1日	七宝山							パイプ椅子1、ビニ ール傘1、スプレー缶、 びん、缶類、ベントボ トル、発泡スチロール緩 衝材
	あけぼの山の会	20	0	37	—	10kg	10kg	
	観音寺ハイキングクラブ	8						
6月8日	三豊市(ごみ袋・処分)	一般9						登山道整備、危険箇所 のロープ張り、案内板の 取り付け等
	竜王山登山口付近							
	丸亀しわく山の会	19		20				
合計	まんのう町(ごみ袋)	一般1						
	会員	80	0	90	30kg	32kg	0	
	一般	10					62kg	

四ブロ遭難対策講習会

6月29日(日)高知県立ふくしプラザにおいて、
労山四国地方協議会主催で遭難対策講習会を開
催された。香川5名、愛媛3名、徳島10名、高知
(主管)29名、講師1名、計48名参加。

午前、全国連盟副理事長の臼井邦徳氏から
「近年の事故の特徴、労山基金の意義、ココヘ
リの活用について」と題して記念講演。

■労山内の近年の事故の傾向について

①ココナの2020年を除き、2024年度事故者数36
5人(死亡行方不明者7人)と高い状況が継続。北

県
七連
月行
事

☆16日(水)県連理事会⑤ 19時～ 善通寺市民会館

☆28日(月)県連教育捜対部会② 19時～ 丸亀しわく

アルプスを中心に2000m級の登山で増加した。登山では、遭難事故件数は、「登山事故一報」で把握。女性の事故者が大幅に増加した。女性の登山者数が男性を越えている事も要員の一つ。

■登山基金の理念と補償内容について

①山岳遭難・事故による費用負担の軽減を目的に、登山内の加盟団体(会・クラブ)のための「助け合い事業」である。共済方式で救助費用、死亡見舞金、入院・通院費用の補填を補償。

②遭難事故防止の予算として(安全対策基金)上限1500万円を地方連盟に補助。(地方連盟登山学校、救助隊講習会、登山技術講習会、講師派遣制度)

◆山岳保険と違う基金の運営

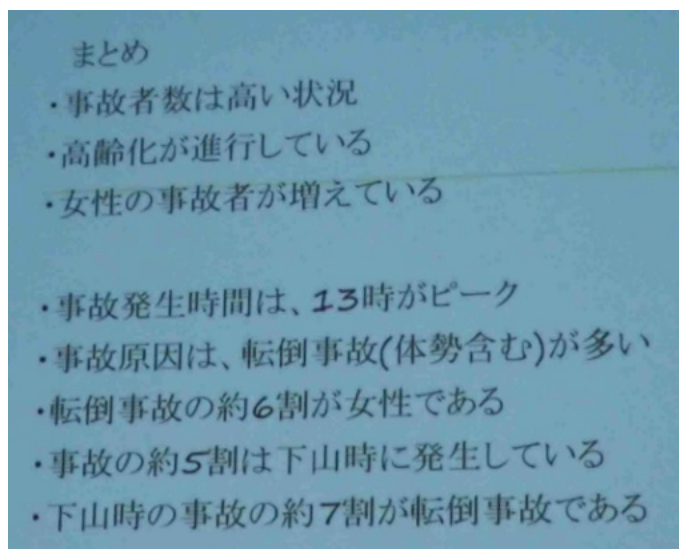
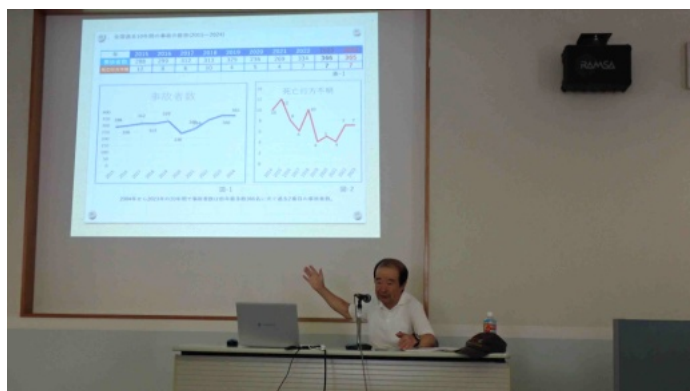
①会の性格や山のグレーディングに関係なく、会の「山行管理」努力に対する一律保証型。

②基金は、査定士はおかず運営委員がボランティアで運営し会員へできるだけ還元する。

③30日超過の事故報告や無届登山の対象外とする規定や規則に基づく公平な運営など。

④安価で有利な補償とハイキング層への3倍特典制度など。

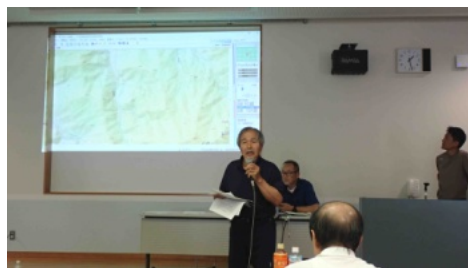
■「安全登山ハンドブック」(日本山岳ガイド協会)の“登山中の10の危険”(道迷い、危険生物、転倒・転落・滑落、雪崩・崩落、落雷、低体温症・凍傷、落石、増水・鉄砲水、熱中症・脱水症、火山噴火)について、臼井講師の体験談を交え注意点などアドバイス。いろいろ体験されており大変為になった。



■午後、「各県から事故報告及び遭難事故対策について」報告し意見交換した。

①香川県(前田)から、「事故報告8件(2022年～2025年)」と「香川県の教育遭難対策について」報告 防災ヘリの普及に伴い「救助隊の解散」と、有事の際に理事会を中心に「遭難対策本部」の設置と新たに「教育遭難対策サポーター」制度を立ちあげたこと。また、遭難事故防止の教育・訓練について、県連教育遭難対策部を中心に登山事故防止のための「基礎技術講習会」の充実を図ることなど報告した。

②愛媛県(太田理事長)から、これまでの会員死亡事故報告3件と、愛媛県下で起こった4件登山事故が報告され、昨年10月30日



皿ヶ峰で行方不明者捜索について(11月23日遺体で発見)報告。

山で楽しむリスクと危険回避のワンポイント。エビペンはアナフィラキシーショックに効く。沢登り高巻の泥斜面にチェーンアイゼンが有効。遡行中、擦過傷など受傷したら即刻中止し手当

要。洗浄水で洗浄し下山。エスケーブルートを。計画段階から確認など。

③徳島県連(早田理事)から、徳島県勝浦町朝立ゲレンデ岩登り遭難事故報告。

2021年11月ハーケンが破断して7~8m転落。徳島赤十字病院ヘリ搬送、右手橈骨・尺骨複雑骨折、右足脛骨骨折入院37日、リハビリ71日、腹壁手術11日

④高知県連(中田理事長)から、「山行計画書と準備会のIT化についての考察」と題して、問題提起。

遭難防止対策上も紙の計画書の作成と準備会の果たす役割は大きい。個人山行についても会が管理しており、計画書の提出・承認を求めている。

四国各県の状況を、各県連・各会から報告。

⑤臼井副理事長の発言

死亡事故は、無くしたいですね。昔、ナチスの実験で捕虜を高所から落とす酷い実験をやった。13m落ちて助かったものはいなかった。

今、フリークライミングで脆い岩や沢は危ないところが多い。クライムダウンする練習をすること。戻れなかったら自然石の岩は元に戻るトレーニングが有効とのこと。力尽きるまで登ろうとしない切り替えが必要。



全国ハイキングリーダー学校 さぬき山歩会 齋藤裕之

2025年6月7~8日、八ヶ岳・唐沢鉱泉にて「第17回全国ハイキングリーダー学校」が開催され、全国から48名が参加しました。私は全5班のうち第3班に配属され、サブリーダーを務めました。

初日は講義が中心で、全国連盟・川崎会長ら講師

陣より登山事故の傾向や安全対策、筋力づくり、姿勢改善の重要性を学びました。

2日目は班ごとに唐沢鉱泉から黒百合平まで登山。ルートを5区間に分け、目標登高速度を設定し、脈拍と主観的運動強度(RPE)を記録しました。300~350m/hのペースは「ややきつい」ながらも会話や水分補給の余裕があり、無理なく継続できる理想的な速度と実感しました。

黒百合平では、登山ガイド・安藤真由子さんからストックの使い方や重心移動、膝への負担軽減の工夫を学びました。

講師や全国の仲間との交流は大きな刺激となり、安全登山に向けた知識と意識の大切さを再認識した有意義な2日間でした。



県連盟理事会④の報告

6/19水 19半~21 県連事務所 10/14

《300会員回復3ヶ年計画からの進行状況》

2025. 6

	起点数 17.2末	3ヶ年計画+5年 17.03~25.02	総会時 25.02	25年3月~25.06 年間増減	2025.05 会員数	家	各会 目標	総会 残り	300 最低
高松登山	24	+31-28=◎3	27	+ -4 = ▼4	23	1	30	7	41
高松ハイク	11	+ 5-12= ▼7	4	= 0	4	1	5	1	19
山歩会	18	+60-41=◎19	37	+ 1-6 = ▼5	32	2	40	8	31
五色の峰	7	+12-15= ▼3	4	- = 0	4		5	1	12
丸亀わく	47	+65-45=◎20	67	+ 4-9 = ▼5	62	6	65	3	57
善通寺	60	+61-61= 0	60	+ 2-6 = ▼4	56	7	60	4	72
観音寺山歩	30	+55-34=◎21	51	+ 4-3 = ◎1	52	5	53	1	36
観音寺ハイク	27	+ 8-13= ▼5	22	-3 = ▼3	19		25	6	33
県合計	253	+314-295=◎19	272	+11-31=▼20	252	22	283	30	300
坂上山ハイク	29	+15-44= ▼29		※300会員最低目標は 2017.2年時の実績は7割増し、西讃は2割増し。					

【仲間づくり運動】

丸亀+1、善通寺と観音寺ハが各-1、山歩会から観あに2名移籍。今期は+11-31で、昨年同月比で-5名になってる。

【事故やヒヤリハット】

- ・観あ 68歳男 赤星山5/18 13時頃
下山中に躓いて転倒・滑落 幸い無事
- ・虫刺され 観あ 6/1 丸亀 6/8

【諸行事の成功のために】

◎四国ブロック沢登り交流会 前泊可

8/24日 8:30 鉄砲石川キャンプ場集合

◎山筋ゴーゴー体操サポーター養成講座 9/6土 9時

会名	6/01日～30月の山行など				7月予定		8月予定	
	月日	山行名	C L	参加	日	山行名	日	山行名
高松	06/01	◎大滝山ｸﾘｰﾍﾟｲｸ	児玉	10	01-02	☆加賀白山	03	◎落合峠～矢筈～石堂
	05	☆高尾山～藍住山	相坂	1+1	06	◎床鍋沢登り		
	07	☆雪彦山R C	若宮	1+3	13	☆大屋富R C T	13-16	◎立山・剣岳合宿
	12	◆里例会		12	20-21	◎御塔谷沢登り	24	◎四ブ口沢 鉄砲石川
	19	☆御塔谷沢登り	川尻	3				
	21	☆床鍋沢沢登り	若宮	1+1				
	22	◎奥工石山	遠藤	13				
	26	◆運営委		13				
	27-30	☆黒岳・旭岳・十勝岳	鎌田	2+α				
	29	☆五剣山	鈴木	1+10				
	30	☆剣山～丸石山	相坂	1+1				
高八								
山歩会五色	06/01	◎女体山ｸﾘｰﾍﾟｲｸ	土井	7	05	◎高鉾三山		
	04	◆里例会		11+1	13	◎吉野川源流	10	◎次郎笈
	07	☆富貴山	山路	1	19-21	◎焼岳	22	□香南ｺﾐﾔ登山教室
	08	◎東宮山	山路	6	25	□香南ｺﾐﾔ登山教室	24	◎四ブ口沢 鉄砲石川
	27	□香南ｺﾐﾔ登山教室	阿部	1+11				
	30	◆運営委		5+1				
丸亀しわく	01	◎石墨山	前田	7	06	◎丸石 沢登り	03	◎剣山系沢登り
	01-02	☆尾瀬	熊野	1+7	06	◎石鎚 土小屋ルート		
	05-07	☆四阿山・黒斑山/両神山	白井	1	13	◎皇子溪谷	24	◎四ブ口沢 鉄砲石川
	05	◆里例会		29	18-21	◎北八ヶ岳 麦草ﾋｯﾂﾔ		
	07	☆東赤石山	乾	1+2	20	◎佐々連尾山		
	07	☆剣山	原田	1+5	27	◎三頭越		
	08	☆三嶺～剣山	出石	1+2				
	08	◎三頭越ｸﾘｰﾍﾟｲｸ	白井	18+1				
	19	◆里例会		27				
	21-22	◎北木島・真鍋島	山津	11				
善通寺	22	◎西赤石・東赤石山	西川	4+1				
	24	◆運営委		7				
	29	◎下宝珠山 ｷｬｶﾗ	吉田	5				
	30	☆日光・皇海山	澁谷	1+4				
観音あけぼの	01	◎大麻山登山道整備	音地	17	06	◎大屋富	03	◎徳島：丸石谷
	05	◆里例会		26	13	◎大屋富岩ﾄﾚ	10	◎梶ヶ森
	08	◎八巻山	吉崎	9	13	◎横倉山	09-12	◎鳳凰三山
	08	◎香色山～筆の山	久保田	10+19	11-14	◎白馬岳	17	◎徳島：不入山
	15	◎ちち山	堂崎	9	18-21	◎浅間山・四阿山	24	◎瓶ヶ森
観音あけぼの	19	◆運営委		7	27	◎三嶺		
	20-22	◎八甲田山	安井	4				
	01	◎七宝山ｸﾘｰﾍﾟｲｸ	横田	21+10	06	◎中津峰山(四国100)	31-03	北ア：剣岳
	06	☆津志嶽	片山	1+1	10	◎寒風山	06-09	北ア：奥大日岳
	06	☆雲辺寺	石川	3	13	◎大山ノ三鉾峰		
	07	◎稲積山R C T	三野	7	19	☆三嶺	17	◎瓶ヶ森
	07	☆雪彦山 地蔵岳東稜	今村	1+1	20	◎名野川本流沢登り	23-24	◎鉄砲石川四ブ口沢研修
	07-08	☆三鉾峰・烏ヶ山	城下	1+4	25-27	◎加賀白山		
	07-08	☆天狗高原 黒滝山	井下	4				
	08	◎佐々連尾山	石川	16				
観音あけぼの	11	◆里例会		32+1				
	15	☆銅山越～西山	吉田	2				
	18	☆西赤石山	射場	1+2				
	19	☆小豆島 洞運山・碁石山	井下	1+1				
	20-22	☆羊蹄山	合田	1+α				
	21	◎稲積山R C T	三野	9				
	22	◎稲叢山	横田	15				
	23	☆稲叢山	射場	1+1				
	25	◆里例会		28				
	28	☆皿ヶ嶺	石川	1+3				
観音あけぼの	28	☆塩塚峰	藤田	1+3				
	28	☆新九郎山・不入山	片山	1+1				
	28	☆東赤石山	石井	1				
	28	☆高ノ瀬	射場	1+1				
	27-30	☆黒岳・旭岳・十勝岳	城下	1+α				
	29	◎床鍋沢 沢登り	今村	6				
	29	◎徳島：旭ヶ丸	赤羽根	7				
県連	06/01	◎七宝山ｸﾘｰﾍﾟｲｸ	大森	8				
	05	◆運営委		7	13	◎平家平	10	◎瓶ヶ森
	08	◎城山・猫山	杉原	6				
	19	◆里例会		12				
県連	22	◎中寺廃寺	田淵	9				
県連	15	◎遭難対策訓練 25名 高9・山3・丸6・善5・あ2			24	◎沢のぼり研修		
	29	□四ブ口搜対講習会 48名 高29・香5・徳10・愛3+1						